

改正後

(法人課税関係の申請、届出等の様式の制定について 100)

税務署受付印 平成 年 月 日 税務署長殿		提法人 (フリガナ) <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 法人名		※整理番号	
		単連体結法親人法人 納税地 〒 () - 電話() -		※課税/不課税	
連 結 子 法 人		(フリガナ) 法人名		整理番号	
		〒 (局 署) 本店又は主たる事務所の所在地 電話() -		※税務署処理欄 部 門	
(フリガナ) 代表者氏名 〒 代表者住所 〒 事業種目		(フリガナ) 代表者氏名		決算期	
		〒 代表者住所		業種番号	
適格分割等による国庫補助金等に係る期中特別勘定の金額の損金算入について、下記のとおり届け出ます。 記		事業種目		整理簿	
		〒 代表者住所		回付先 <input type="checkbox"/> 親署 → 子署 <input type="checkbox"/> 子署 → 調査課	
適格分割等に 係る分割承継法人等		法人名 納税地 代表者氏名	適格分割等の日 年 月 日		
取得又は改良をすることが見込まれる固定資産		種類、構造及び規模 取得又は改良に要する金額 取得又は改良予定日	取得又は改良の日 年 月 日		
期中特別勘定の金額		円		添付書類 (その他参考となるべき事項)	
添付書類 (その他参考となるべき事項)		円		税理士署名押印	
税理士署名押印		印		※ 税務署処理欄 部門 決算期 業種番号 整理簿 備考	

15. 00 改正

(規格 A 4)

改正前

(法人課税関係の申請、届出等の様式の制定について 94)

税務署受付印 平成 年 月 日 税務署長殿		(フリガナ) 法人名		※整理番号	
		〒 納税地 電話() -		※課税/不課税	
連 結 子 法 人		(フリガナ) 代表者氏名		整理番号	
		〒 代表者住所		※税務署処理欄 部 門	
適格分割等による国庫補助金等に係る期中特別勘定の金額の損金算入について、下記のとおり届け出ます。 記		〒 代表者住所		決算期	
		〒 代表者住所		業種番号	
適格分割等に 係る分割承継法人等		法人名 納税地 代表者氏名	適格分割等の日 年 月 日		
取得又は改良をすることが見込まれる固定資産		種類、構造及び規模 取得又は改良に要する金額 取得又は改良予定日	取得又は改良の日 年 月 日		
期中特別勘定の金額		円		添付書類 (その他参考となるべき事項)	
添付書類 (その他参考となるべき事項)		円		税理士署名押印	
税理士署名押印		印		※ 税務署処理欄 部門 決算期 業種番号 整理簿 備考	

14-07

(規格 A 4)

改 正 後

(法人課税関係の申請、届出等の様式の制定について 100)

適格分社型分割等による国庫補助金等に係る
期中特別勘定の金額の損金算入に関する届出書の記載要領等

1. この届出書は、内国法人である単体法人（連結申告法人以外の法人をいいます。）又は連結親法人が、適格分社型分割等（適格分社型分割、適格現物出資又は適格事後設立をいいます。以下同じ。）を行った場合において、分割承継法人等（分割承継法人、被現物出資法人又は被事後設立法人をいいます。）に国庫補助金等に係る期中特別勘定の金額の損金算入について、法人税法（以下「法」といいます。）第43条第7項《国庫補助金等に係る期中特別勘定の金額の損金算入に関する届出》又は法人税法施行令第155条の6《個別益金額及び個別損金額の計算における届出等の規定の適用》の規定により届け出る場合に使用してください。
2. この届出書は、適格分社型分割等の日以後2月以内に納税地の所轄税務署長に1通（調査課所管法人にあっては2通）提出してください。
3. 届出書の各欄は、次により記載してください。
 - (1) 「提出法人」欄には、該当する□にレ印を付すとともに、当該提出法人の「法人名」、「納税地」、「代表者氏名」、「代表者住所」及び「事業種目」を記載してください。
 - (2) 「連結子法人」欄には、当該子法人の「法人名」、「本店又は主たる事務所の所在地」、「代表者氏名」、「代表者住所」及び「事業種目」を記載してください。
 - (3) 「適格分社型分割等に係る分割承継法人等」は、法第43条第6項の適格分社型分割に係る同項第1又は2号の分割承継法人等について記載してください。
 - (4) 「適格分社型分割等の日」は、適格分社型分割等の日を記載してください。
 - (5) 「取得又は改良をすることが見込まれる固定資産」は、法第43条第6項第2号の規定により、分割承継法人等が国庫補助金等をもって取得又は改良をすることが見込まれる固定資産について記載してください。
 - (6) 「種類、構造及び規模」は、取得又は改良をすることが見込まれる固定資産が減価償却資産である場合にあっては、減価償却資産の耐用年数等に関する省令別表第一から別表第八までに定める種類、構造等を記載してください。
 - (7) 「取得又は改良に要する金額」は、分割承継法人等が国庫補助金等をもって固定資産を取得又は改良をするために必要と見込まれる金額を記載してください。
 - (8) 「期中特別勘定の金額」は、分割承継法人又は分割承継法人等に引き継ぐ特別勘定の金額又は期中特別勘定の金額を記載してください。
 - (9) 「添付書類」欄は、期中特別勘定の金額に相当する金額及び当該金額の計算に関する明細（別表十三（一））を記載するとともに、当該書類を当該届出書に添付して下さい。
 - (10) 「その他参考となるべき事項」は、取得若しくは改良をした固定資産又は取得若しくは改良をすることが見込まれる固定資産が国庫補助金等の交付の目的に適合することの説明等を記載してください。
 - (11) 「税理士署名押印」欄は、この届出書を税理士が作成した場合に、その税理士が署名押印してください。
 - (12) 「※」欄は、記載しないでください。

改 正 前

(法人課税関係の申請、届出等の様式の制定について 94)

適格分社型分割等による国庫補助金等に係る
期中特別勘定の金額の損金算入に関する届出書の記載要領等

1. この届出書は、内国法人が適格分社型分割等（適格分社型分割、適格現物出資又は適格事後設立をいいます。以下同じ。）を行った場合において、分割承継法人等（分割承継法人、被現物出資法人又は被事後設立法人をいいます。）に国庫補助金等に係る期中特別勘定の金額の損金算入について、法人税法（以下「法」といいます。）第43条第7項《国庫補助金等に係る期中特別勘定の金額の損金算入に関する届出》の規定により届け出る場合に使用してください。
2. この届出書は、適格分社型分割等の日以後2月以内に納税地の所轄税務署長に1通（調査課所管法人にあっては2通）提出してください。
3. 届出書の各欄は、次により記載してください。
 - (1) 「適格分社型分割等に係る分割承継法人等」は、法第43条第6項の適格分社型分割に係る同項第1又は2号の分割承継法人等について記載してください。
 - (2) 「適格分社型分割等の日」は、適格分社型分割等の日を記載してください。
 - (3) 「取得又は改良をすることが見込まれる固定資産」は、法第43条第6項第2号の規定により、分割承継法人等が国庫補助金等をもって取得又は改良をすることが見込まれる固定資産について記載してください。
 - (4) 「種類、構造及び規模」は、取得又は改良をすることが見込まれる固定資産が減価償却資産である場合にあっては、減価償却資産の耐用年数等に関する省令別表第一から別表第八までに定める種類、構造等を記載してください。
 - (5) 「取得又は改良に要する金額」は、分割承継法人等が国庫補助金等をもって固定資産を取得又は改良をするために必要と見込まれる金額を記載してください。
 - (6) 「期中特別勘定の金額」は、分割承継法人又は分割承継法人等に引き継ぐ特別勘定の金額又は期中特別勘定の金額を記載してください。
 - (7) 「添付書類」欄は、期中特別勘定の金額に相当する金額及び当該金額の計算に関する明細（別表十三（一））を記載するとともに、当該書類を当該届出書に添付して下さい。
 - (8) 「その他参考となるべき事項」は、取得若しくは改良をした固定資産又は取得若しくは改良をすることが見込まれる固定資産が国庫補助金等の交付の目的に適合することの説明等を記載してください。
 - (9) 「税理士署名押印」欄は、この届出書を税理士が作成した場合に、その税理士が署名押印してください。
 - (10) 「※」欄は、記載しないでください。